

当院職員における新型コロナウイルス感染症の発生について

2022年1月26日、国立国際医療研究センター病院の職員6名が、新型コロナウイルスに感染していたことが確認されました。

1. 新型コロナウイルスの感染が同一病棟で確認された職員（6名）について

■看護師（病棟業務；6名）

《これまでの経過》

当該看護師6名は、新型コロナウイルス感染症の対応には従事しておらず、勤務中は常にサージカルマスクを装着し、手指衛生を行っていました。

1月21日に同一病棟の看護師2名、1月23日に同病棟看護師2名が発熱を訴えました。直ちに当センターでPCR検査を実施したところ、当該4名の新型コロナウイルス感染が確認されました。

これを受けて、同病棟勤務の医師、看護師、病棟薬剤師等合計37名に順次PCR検査を実施したところ、新たに看護師2名の感染が確認されました。

当該看護師6名に患者さん・他の職員との濃厚接触はありませんでした。

なお、当該看護師6名が関係した施設・設備については、消毒作業を実施済みです。

《症状》

6名全員、軽症です。

《現在の状況》

6名全員が自宅待機中。

2. 当該病棟の入院患者さん（28名）の状況について

- 当該病棟の入院患者さん28名に対して本件の発生についてご説明しました。現在のところ、症状のある患者さんは見られませんが、健康観察を継続します。PCR検査の結果は、28名全員が陰性でした。

3. 今後の診療体制について

■入院診療について

上記看護師6名が勤務していた当該病棟については、新規入院および転入・転出を中止しています。

その他の病棟については、通常通り。

■外来診療について

今般の新型コロナウイルスの感染急拡大に伴い、1月19日から一部の診療を縮小しています。

4. その他

本件についてはすでに保健所に報告しており、保健所の指示のもとに対応いたします。

院内職員全員に、再度、感染対策の徹底を周知しております。

今後の状況については、ホームページ等で随時お知らせする予定です。

◎患者さんからのお問い合わせ先（平日 9時から 17時まで）

国立国際医療研究センター 総務課 総務係
03-3202-7181（代表）

◎報道関係からのお問い合わせ先（平日 9時から 17時まで）

国立国際医療研究センター 広報企画室 広報係
03-3202-7181（代表）
press@hosp.ncgm.go.jp